

# 令和4年度国内英語イマージョンプログラム

## 1. プログラムの目的

国内英語イマージョンプログラムでは、ネイティブスピーカー講師の指導による英語づけ(immersion=没頭・浸すこと)の生活環境により英語の実践能力及び国際理解力の向上を目指します。

英語実践能力(会話力、ディスカッション力、聴解力)の向上を目指した週末や夏休み中の2日間程度の短期集中コースを実施します。研修期間中は英語のみを使用し、英語を話すことへの抵抗をなくし、海外研修に参加する自信と英語でのコミュニケーション力を向上させます。

## 2. 1回目プログラム内容

1回目のプログラム課題は、鳥取に来たばかりの学生をターゲットとした、鳥取大学周辺(賀露地域)の「魅力発見ガイド(プレゼンテーション)」を作成することです。プログラム1日目は、グループで賀露地域を散策、情報収集し、2日目にプレゼンテーションの作成・発表を行います。

見学場所例: 賀露海岸、賀露港、かにっこ館、賀露神社、かろいち、等

## 3. 研修期間

令和4年 ①7月2日(土) 10:30 ~ 16:30、②7月3日(日) 9:30 ~ 15:30

## 4. 研修場所

1日目:鳥取大学広報センター 2階 スペースC

湖山キャンパスから賀露地域までは、大学バスで移動

※少人数グループ行動

2日目:鳥取大学広報センター 2階 スペースC

## 5. スケジュール

日にち	時間	内容	学生の課題
7/2(土)	10:30-12:00	集合、イマージョンプログラムの目的、ルール説明 講師、TAの紹介、グループ分け、プレゼンテーションスキル・ワークショップ、訪問場所についての計画	目的を理解する
	12:00-13:00	昼食	休憩
	13:00-16:00	賀露まで移動、グループ毎に移動・情報収集	英語で会話する
	16:00-16:30	大学集合、ふりかえり活動、解散	内省
		必要ならオンライン(各自宅)にてグループワーク	
7/3(日)	9:30-12:00	プレゼンテーション準備	グループワーク
	12:00-13:00	昼食	休憩
	13:00-13:30	発表内容最終チェック	プレゼン
	13:30-15:00	プレゼン発表、先生からのアドバイス、Q&A	
	15:00-15:30	Closing、ふりかえり、写真撮影	内省

## 6. 講師

大谷ショーン(オーストラリア出身)、TA(鳥取大学の留学生)

## 7. 参加費用

プログラム自体は無料

※鳥取キャンパス集合解散のため、鳥取キャンパスまでの交通費、昼食代等は各自負担

## 8. 応募条件

全学部生、大学院生、留学生 ※応募者多数の場合は、学部生を優先します

## 9. 募集人員・選考方法

募集人数:最大18名 ※応募者が6名に達しない場合は実施しません

選考方法:応募書類、TOEIC・英検等により総合的に判断し、決定します

## 10. 募集期間・応募方法

応募締切:6月10日(金)23:59

応募方法:以下のHPからオンラインで応募してください。

<https://www.ciatu.tottori-u.ac.jp/online-application/R4-1st-Immersion-apply>

## 11. 参加者決定

参加候補者の発表は6月17日(金)までにメールで行います。必ずメールをご確認ください

## 12. 研修後の提出物

研修後にオンラインアンケートのご回答をお願いします

## 13. その他

コロナ感染症の状況により、変更またはキャンセルの可能性があります

### 問い合わせ先

国際交流課国際交流係

E-mail: kokuko-koku@ml.adm.tottori-u.ac.jp

電話: 0857-31-5052

教養教育センター 重松 恵梨 准教授

国際交流センター 池田 玲子 教授